



KAMAKA

010

The Kamaka Kids Ukulele Ensemble

ウクレレをひいてみよう!



Let's play the ukulele!

ハワイ生まれのウクレレは、やさしい音色の^{げんがつき}弦楽器。今回の課題曲は、『^{かだいきよく}しあわせなら手をたたこう』です。ウクレレのひきかたを教えてくれるのは、ミュージシャンの松井^{ともたか}朝敬さん。^{えんそう}ひきかたのコツをまなで、親子で楽しく演奏してみよう!

しあわせなら手をたたこう

The musical score is written on a yellow background decorated with musical notes and hand icons. It consists of six staves of music in G major (one sharp). Each staff includes a guitar-style chord diagram above it. The notes are color-coded: blue for G, red for A, green for B, and orange for C. The lyrics are written below the notes.

Staff 1: Chord G. Notes: G4 (レ), A4 (レ), B4 (ソ), A4 (ソ), G4 (ソ), F#4 (ソ), G4 (ラ), A4 (レ), G4 (レ).
Staff 2: Chord G. Notes: A4 (ラ), A4 (ラ), A4 (ラ), A4 (ラ), A4 (ラ), B4 (ソ), A4 (ラ), G4 (シ), A4 (レ), G4 (レ).
Staff 3: Chord G. Notes: A4 (シ), A4 (シ), A4 (シ), A4 (シ), A4 (シ), B4 (ラ), A4 (シ), D5 (ド), D5 (ド), A4 (シ), B4 (ラ), C5 (ソ), F#4 (ソ).
Staff 4: Chord D7. Notes: A4 (ラ), A4 (ラ), A4 (ラ), B4 (ソ), F#4 (ファ), A4 (レ), B4 (ミ), F#4 (ファ), A4 (ソ), B4 (レ), A4 (レ).
Staff 5: Chord G. Notes: A4 (シ), A4 (シ), A4 (シ), A4 (シ), A4 (シ), B4 (ラ), A4 (シ), D5 (ド), D5 (ド), A4 (シ), B4 (ラ), C5 (ソ), F#4 (ファ), A4 (ソ).
Staff 6: Chord D7. Notes: A4 (ラ), A4 (ラ), A4 (ラ), B4 (ソ), F#4 (ファ), A4 (レ), B4 (ミ), F#4 (ファ), A4 (ソ).

この辺りを
親指で
ポロン

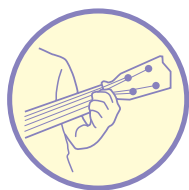
左手指番号

1 2 3 4

原曲はスペイン民謡といわれ、日本をはじめ世界中で知られているメロディ。「しあわせなら手をたたこう」の歌詞に合わせて、誰もが一度は振りをつけて歌ったことがあるのでは!?

Ukulele Skills

ウクレレのひきかたのコツ



1. ウクレレを持ってみよう

最初は慣れるまでひざの上にウクレレをのせ、ウクレレが動かないように右ひじでかかえるようにして持ちます。人差し指のつけ根でウクレレのヘッドを支えましょう。

3. メロディをひく前に

『しあわせなら手をたたこう』はト長調で書かれています。ソの音から始まって「ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ド」と聞こえるように、ファの音は#（シャープ）にします。

ト長調ではファの音は他の指示が無い限り#（シャープ）してファ#になります。

ex.01

ソ ラ シ ド レ ミ ファ# ソ

ex.02

ソ ラ シ ド レ ミ ファ# ソ

4. メロディをひいてみよう

ドレミの場所をおぼえたらメロディをひいてみましょう。4/4 拍子は1小節に4つの拍があります。この曲は8分音符をひっかけてスキップのようなリズムでひきます。タタタタというリズムをタンタタンとスウィングさせましょう。

1、2段目の次は3、4段目（1括弧）をひき、最初に戻ります。また1、2段目をひいた後に、今度は3～4段目を飛ばして5段目（2括弧）から最後までそのまま演奏します。同じメロディを2回くりかえします。（1・2・3・4段目・1・2・5・6段目）

2. ドレミをひいてみよう

ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド

音符の色とおさえる弦の場所が同じです。左手で、1フレット・ファは人差し指、2フレット・レとシは中指、3フレット・ドは薬指で弦をおさえます。ラ・ミ・ド・ソは、弦をおさえずに、右手親指でそれぞれ下に向かって、やさしくひくようにしてひきます。

5. コードをひいてみよう

『しあわせなら手をたたこう』は5つのコードでできています。1回目は「G」コード、「C」「D7」、2回目は同じメロディですが、「G7」「A7」を足してアレンジしています。各コードのフォームを響きと一緒に覚えましょう。指の腹の部分をおさえておさえると音がきれいにでません。指を立てておさえるときれいな音が出ます。

6. リズムを感じよう

この曲は4/4 拍子。1小節に4つ「ポロン、ポロン、ポロン、ポロン」と、規則正しくコードをひいてみましょう。コードをおさえるのが間に合わなくても止めないように。右手に合わせてコードチェンジができるよう、練習しましょう。

7. 合奏してみよう

さあ、メロディとコードをおぼえたら合奏です。お子さんはメロディ、お父さん、お母さんは伴奏のコードを、お互いまちがえてもひきなならないように、リズム通りひけるように練習しましょう。何度もまちがえるところは、合奏する前によく練習しておきましょう。ひけるようになったら、メロディと伴奏パートを交換して、親子で一緒に楽しい時間を過ごしてください。

マンモススクール・ウェブサイトでは、松井先生によるウクレレのひきかたのコツと『しあわせなら手をたたこう』の演奏を動画でみるができます。

マンモススクール・ウェブサイト

www.mammothschool.com

松井朝敬 1900～1940年代のスウィング、ジャズ、ハワイアンなどを演奏する日本でもめずらしい演奏家。バンド「スウィート・ホリワイアンズ」を率い、日本、アメリカ、ヨーロッパとワールドワイドに活躍している。 www.sweethollywaiians.com



愛にあふれたウクレレづくり

1916年から約100年にわたり高品質のウクレレをつくりつづけてきたハワイの老舗ウクレレメーカー。職人たちが受け継いできた伝統技術を大切にしながら、よりよいサウンドや演奏性を日々追求し、そのウクレレの音色はジェイク・シマブクロをはじめとする世界中のミュージシャンやウクレレファンを魅了しつづけています。ハワイアン・コアがつくりだすあたたかみのある深い音色は、まさにハワイアン・ウクレレの源流といえます。

Kamaka Ukulele Standard Model

貴重なハワイアン・コア材を用いた、カマカウクレレの定番シリーズ。子どもから大人まで幅広い層から指示されるソプラノウクレレの HF-1 と HP-1。HP-1 は、HF よりもまろやかな音の特徴で、パイナップルの形に似ていることからパイナップルウクレレとして長い間親しまれてきました。HF-2 はコンサートシリーズで、より本格的にウクレレを楽しみたい方におすすめ。



Kamaka HF-1
Soprano Standard

Kamaka HP-1
Soprano Pinnapple

Kamaka HF-2
Concert Standard

※すべてオープン価格です。

【お問い合わせ】 KAMAKA UKULELE 日本総代理店 (株)黒澤楽器店 ☎ 03-5911-0611
www.kamakaukulelejp.com